

令和7年度 こども・若者応援交付金交付団体

No	区域	市町村	団体名	事業内容	
1	空知	南幌町	南幌町子ども会育成連絡協議会	子どもリーダー閉講式 & 冬の宿泊研修	
2		滝川市	(一社)滝川青年会議所 滝川名護児童交歓会実行委員会	滝川名護児童交歓会 滝川児童名護派遣事業	
3	石狩	札幌市	東白石地区青少年育成委員会	道民の森・月形キャンプ場にて自然体験	
4			丘珠地区子ども会育成連絡協議会	丘珠地区子ども会合同レクリエーション(バス旅行)	
5			北東白石地区青少年育成委員会	北東白石きら☆きら音楽会	
6			ガールスカウト北海道連盟札幌地区協議会	室内キャンプ(模擬)体験・交流事業	
7			ガールスカウト北海道第17団	キャンプ体験in戸隠	
8			北白石地区青少年育成委員会	小中高生による「ふわっとホワイトコンサート」	
9			札幌市琴似中央小学校KTハーモニー	札幌地区吹奏楽コンクール	
10			北海道ローイング協会	茨戸川パラローイング・スクール	
11			一般社団法人 札幌ボート協会	2025年茨戸川ローイング・スクール	
12			江別市	上江別ドッジボールクラブ	ドッジボールによる青少年健全育成事業
13				江別子ども劇場	親子で楽しむ「世界一の口笛ショー」
14		江別市スポーツ少年団		スポーツ少年団ジュニアリーダースクール	
15		大麻剣道スポーツ少年団		剣道チャンピオン戦	
16		恵庭市	北海道少年少女合唱連盟	第40回北海道少年少女合唱連盟合同演奏会	
17		後志	小樽市	浅草橋オールディーズナイト実行委員会	おたる歴史紀行音楽きこう高校生バンド講習会と発表会
18	真狩村		真狩スキーレーシング	真狩スキーレーシング競技会	
19	胆振	室蘭市	室蘭市青少年健全育成推進協議会	室蘭市子どもミニバレーボール交流会	
20		豊浦町	豊浦野球スポーツ少年団	野球少年団による青少年健全育成事業	
21		苫小牧市	泉野イーグルススポーツ少年団	安平町ときわキャンプ場自然体験	
22			バンプスミニバスケットボールクラブ	ミニバスケット少年団による青少年健全育成事業	
23	日高	新冠町	新冠町青年団体連絡会議	ふるさと盆踊り事業	
24	渡島	森町	森剣道スポーツ少年団	森町近隣町少年剣道大会	
25			森・尾白内バレーボール少年団	バレーボール少年団による青少年健全育成事業	
26			森町バスケットボール少年団父母会	バスケットボール少年団による青少年健全育成事業	
27			森町スポーツ少年団	救急対応の講習・レクリエーション	
28		北斗市	北斗市子ども会育成連絡協議会	農業体験・野外炊事体験	
29	上川	旭川市	旭川春光道場	第54回旭川北部少年剣道大会	
30	オホーツク	網走市	特定非営利活動法人 網走市文化連盟	あばしり子ども文化育成事業「あばしり子ども創作展」	
31			網走ジュニアベースボールクラブユナイト	網走JBCユナイト2025卒団式・納会	
32		斜里町	しゃりコレ実行委員会	ファッションショー形式公演「しゃりコレ」	
33	釧路	釧路市	日本大学サッカー部・阿寒合宿交流事業実行委員会	元日本代表小島伸幸氏サッカークリニック	
34	根室	別海町	尾岱沼下の句カルタ少年団	尾岱沼下の句カルタ事業	
35			野付バレーボール少年団	バレーボール少年団による青少年健全育成事業	
36			別海ライジングスピードスケート少年団後援会	スケート少年団による青少年健全育成事業	
37			別海水泳スポーツ少年団	水泳少年団による青少年健全育成事業	

令和7年度 こども・若者応援顕彰

こども・若者の活動 団体の部 ふじゼミ



デジタルキャンプ



プログラミングコンテスト

ふじゼミは、2022年に木古内町教育委員会教育長藤澤氏が開講した道内の学生を対象にオンラインによる「学生プログラミングメンター育成講座」の修了生の有志により、大学・専門学校・学年・地域や分野を問わず、多様な学生が集う場として設立されました。

「アップデート、自分！」を合言葉に、それを実現する場として、一人ひとりが学び、仲間と共に成長し、日々の活動に励んでいます。

その活動は、各地域へとつながり、道内各地で開催する小中学生向け講座「デジタルキャンプ」の講師や、北海道小中学生プログラミングコンテストの運営に携わるほか、修了生が学び続けるコミュニティ、情報リテラシーの獲得、高度なスキルを持ったデジタル人材の供給など、現代社会が抱えている課題解決に貢献しています。

こども・若者の活動 個人の部 ふくながさら 福永紗良さん



福永 紗良さん

北海道IT推進協会特別顕彰 受彰

現在中学3年生の福永紗良さんは、不登校を経験し、「不登校でも近くですぐに会える友達がほしい…。」「同級生がやっているようなことをやってみたい…。」という思いから、近隣に住む自分と同じように不登校の子と仲良くなれるアプリを作成し、その内容が高く評価され、2025年2月に、(株)IRODORIが主催した「Japan Wagamama Awards (ジャパンワガママアワード)」において見事グランプリに輝き、米マサチューセッツ工科大学で、この取組を発表しました。

今後は、英語の勉強と、アプリの更なるバージョンアップや、不登校の人が繋がることのできるコミュニティづくりなどへの挑戦に意欲を示し、同世代の同じようなつらい経験をしている子どもたちに前向きなメッセージを届けています。



米マサチューセッツ工科大学での発表



佐々木 勇貴 さん



活動の様子

佐々木勇貴さん（通称：どろんこさん）は、14年間の教員としての経験を経て、美幌町・網走市・北見市に、通信制高校サポート施設とフリースクールが併設された、小学生から高校生と一緒に活動できる場所「ゆめとスクール」を開校しました。

異年齢の子どもたちがひとつの場所に集い、価値観の相違を日々体験することができる特徴を活かし、やりたいの声を大切に、“自分ごとで生きる”児童生徒の育成や、自分の居場所は自分でつくる“自立とは頼ること”を実感する気持ちを育み、子どもたちに寄り添った活動を続けています。

フリースクールの運営をはじめ、各地での講演活動、子どもや子育て中の方以外でも楽しめる講演会を企画するなど地域に根ざした活動を展開し、地域の活性化に貢献しています。